

令和3年度事業計画

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

1 地域歯科保健事業（公1）

（1）口腔保健啓発事業

【目的】県民の口腔保健の向上を図り、すべてのライフステージにおいて健康的な生活をおくることを支援する

1）口腔保健啓発イベント

- （主催） 公益社団法人愛知県歯科衛生士会
- （共催） 未定
- （後援） 愛知県 名古屋市 愛知県歯科医師会 など
- （開催日時） 未定
- （開催場所） 未定
- （対象者） すべての年代層の来場者
- （内容） 未定

2）県民公開シンポジウム

- （主催） 公益社団法人愛知県歯科衛生士会
- （後援） 愛知県 名古屋市 愛知県医師会 愛知県歯科医師会 愛知県看護協会
愛知県薬剤師会 愛知県栄養士会 愛知県歯科技工士会 中日新聞社など
- （開催日時） 未定
- （開催場所） 未定
- （対象者） 一般県民
- （内容） 口腔保健の啓発に関する内容の講演およびシンポジウム
テーマ：未定
講師：未定

3）あいち県民健康祭

- （主催） 愛知県健康づくり事業団
- （共催） 愛知県医師会 愛知県薬剤師会 愛知県看護協会 愛知県歯科医師会
愛知県歯科衛生士会 愛知県栄養士会 その他
- （後援） 中日新聞社
- （開催日時） 令和3年9月
- （開催場所） あいち健康プラザ
- （対象者） 一般県民
- （内容） 未定

4）チューキョーくんの子育て応援団すこやかフェスタ

- （主催） 中京テレビ
- （共催） 愛知県医師会 愛知県歯科医師会 愛知県薬剤師会 愛知県歯科衛生士会
愛知県栄養士会
- （後援） 愛知県教育委員会等
- （開催日時） 令和3年10月
- （開催場所） 未定

(対象者) 子育てに興味のある一般県民

(内容) 未定

5) 目的達成のため行政、歯科医師会、企業からの依頼に協力する事業
企業健康教育、在宅歯科医療連携室事業等

※地域歯科保健委員会の設置

(2) 口腔保健地域活動事業

【目的】本会会員が各地域の特性を踏まえて、県下各地で口腔保健活動を行う

1) 地方自治体からの委託事業

県下10支部が各地方自治体と連携して口腔保健活動を実施する

2) 愛知県歯科医師会からの依頼事業

愛知県歯科医師会と連携して口腔保健活動を実施する

3) 民間(企業・学校等)からの依頼事業

企業・学校等と連携して口腔保健活動を実施する

(3) 歯と口の健康週間事業

【目的】国民的な啓発事業となっている6月の歯と口の健康週間に開催される県下の各地区での事業に共催参加する

(主催) 愛知県 愛知県歯科医師会

(共催) 愛知県歯科衛生士会

(開催日時) 令和3年5月末～6月末までの1か月間

(開催場所) 県下各地区会場

(対象者) 各地区指定の対象者

(内容) 各地区に応じて各支部にて検討する

2 学術普及啓発事業(公2)

(1) 歯科衛生士生涯研修事業

【目的】歯科衛生士の質の向上を図り、求められる歯科医療に対応できる歯科衛生士の人材育成を図る。

1) 愛知県歯科衛生士会研修会(支部実施分を含む)

年間を通して体系的な研修内容を企画し、日本歯科衛生士会第5次生涯研修制度に対応可能なものとする。内容は未定。

2) 地域包括ケア対応歯科衛生士養成事業

多職種と連携した地域包括ケアシステムの推進に向け、在宅歯科医療・介護に対応できる歯科衛生士を育成する。詳細は未定。

3) 調査研究

実態を把握し分析することにより専門性の高い人材の育成につなげるため、隣地実習指導者の指導内容や指導方法の実態を調査分析し、卒後研修内容の検討に反映する。

※生涯研修委員会の設置

(2) 専門的人材育成研修事業

【目的】専門性の高い口腔衛生機能管理ができる歯科衛生士を育成する

(内容) 専門的口腔ケア対応人材育成コース設置運営(講義と実習を含めた1年間の研修プログラム)

(3) 愛知県歯科医学大会事業

【目的】臨床に従事する歯科衛生士の質の向上を図り、良質な歯科医療の提供に貢献できる人材を育成する

(内容) テーマ、講師ともに未定

(開催日) 令和4年2月

(4) 歯科衛生士会学術大会事業

【目的】歯科衛生業務を学術的に捉え、研究する環境を整備する

(内容) 現場の業務を研究し、発表する場をもつことで、互いに研鑽できる場を設定する
愛知県歯科医学大会の会場において開催する。発表は一般会員から公募する

(開催日) 令和4年2月

(5) 歯科衛生士離職防止事業

【目的】卒後3年以内の歯科衛生士を対象に臨床現場で求められる実践能力を高め、歯科衛生士が果たすべき社会的な役割を認識するとともに、自らの問題解決能力の向上と働きがいを持つことにより、早期離職の防止を図る。

(内容) 詳細は未定。

※歯科衛生士定着委員会の設置

3 広報事業

(1) 愛衛だより発行事業(公3)

【目的】広く本会の活動や歯科衛生士業務の最新情報を県民に対して広報することで、口腔保健の向上を図る

(内容) 年間3回の定期発行予定

会活動の記録も兼ねることとし、以下のような内容を掲載

歯科衛生業務に関するトピックス、県内の情報、多職種からの情報、支部活動報告などを掲載する

編集会議および取材、原稿依頼などを行う

※広報委員会設置

(2) ホームページ運営事業(他)

【目的】本会の活動や口腔保健に関する情報を広報し、口腔保健の向上を図る

(内容) 会の概要、事業開催案内、口腔保健啓発情報など

4 組織強化事業(他)

(1) 職能部門別事業

【目的】各職域で業務する歯科衛生士の職能を支援するために、現状の課題やそれらの解決を協議するための委員会を設置する

設置委員会名

- ・災害対策委員会
- ・高齢者医療福祉委員会
- ・病院歯科保健委員会
- ・歯科衛生士定着委員会

(2) 人材育成支援事業

1) 無料職業紹介事業

【目的】無料職業紹介事業を運営し、未就業の歯科衛生士の就業を促進し、事業を通じて歯

科衛生士の質の向上および労働環境の改善を図る。併せて歯科医師会と連携し情報を共有しながら事業の推進を図る。

(内容) 無料職業紹介所運営等による就業の推進、就業に係る情報提供

2) 再就職推進事業

【目的】再就職を希望する歯科衛生士を対象に、知識や技術などの必要な情報を提供し、就業後もサポートをして離職を防止する

(内容) ホームページを活用して、臨床に役立つ情報を提供する

3) 歯科衛生士相談事業

【目的】歯科衛生士の相談窓口を設置する。個別の相談内容は情報開示しないが、相談の傾向の分析をして、組織として解決すべき方向性を把握する

(内容) 電話、FAX、E-mail などから相談窓口にアクセスできるようにする。執行部あるいは必要であれば弁護士が回答する

(3) 組織強化活動事業

1) 東海北陸ブロック連絡協議会

【目的】日本歯科衛生士会所属の7県歯科衛生士会および日本歯科衛生士会との情報交換をする

(内容) ○協議会開催 年2回

第1回目：令和3年10月

開催地 福井県

第2回目：令和4年 2月

開催地 東京都

○東海北陸ブロックだより発行の協力

2) 他団体組織強化事業

【目的】他団体との連携を強化し、組織運営を図る

(内容) 各団体との協議会、式典などの参加、団体役員の慶弔に関する式典参加など

3) 学生部活動事業

【目的】歯科衛生士養成機関との連携を図り、学生の育成を支援する

(内容) 式典等参加 その他連携

(4) 厚生事業

1) 会員情報提供事業

【目的】会員に必要な情報を適宜提供し、円滑な業務推進を図る

(内容) 歯科材料、歯科機器などの情報を発送やHPの活用で会員に正確に伝達する

2) 慶弔電報打電事業

【目的】会員の冠婚葬祭を周知し、またその気持ちを共有することで会員相互の親睦を図る

(内容) 結婚式への祝電や葬儀等への弔電を送り、会員相互の慶弔の気持ちを伝える

5 その他本会の目的達成のために必要なこと

(1) 事業運営の充実に関すること

(2) 関係省庁との連携・協力に関すること

(3) 関係団体との連携・協力に関すること

6 会議

- (1) 総会 年 1 回開催予定
- (2) 理事会 年 6 回開催予定
- (3) 支部長会 年 4 回開催予定

7 監査

監査会 年 1 回

8 常任委員会

- (1) 選挙管理委員会
- (2) 表彰審査会